

令和5年度 共通項目比較(やえせ高等支援学校)

評価判断基準 A:3.4以上 B:3.4未満～2.8以上 C:2.8未満～2.3以上 D:2.3未満

A:良好である。十分目標を達成できた

B:おおむね良好。概ね目標を達成

C:改善が必要。目標達成が不十分

D:改善が急務。目標達成がきわめて不十分

項目	番号	質問項目	生徒		保護者		職員	
			平均	評価	平均	評価	平均	評価
学校生活	1	学校は楽しい。	2.2	C	2.9	B	2.9	B
学習指導	2	先生は、わかりやすく興味・関心をもてるように教え方を工夫している。	3.3	B	3.4	A	3.2	B
	3	先生は、基礎・基本を大切に授業を行っている。	3.3	B	3.4	A	3.3	B
	4	先生は、補習や個別指導により学習の支援をしてくれている。	3.1	B	3.3	B	3.1	B
	5	先生は、生徒が自分で課題を解決したり意見を発表したりする授業を行っている。	3.2	B	3.0	B	2.9	B
専門教科	6	専門教科(生産技術または流通サービス)や授業は特色があり、将来に役立つ内容である。	3.2	B	3.5	A	3.4	A
進路指導	7	卒業後の進路決定に向けた行事や取り組みが充実している。	3.1	B	3.4	A	2.9	B
	8	先生は、進路についてよく相談にのってくれる。	3.2	B	3.2	B	3	B
生徒指導	9	学校は、ルールやマナーを守り、規律や規範意識を育てる指導をしている。	3.3	B	3.4	A	3.3	B
	10	学校は、勤怠(遅刻・欠席・欠課)に関する指導をよく行っている。	3.1	B	3.3	B	3.2	B
	11	学校は、飲酒・喫煙・薬物に関する指導を徹底している。	3.3	B	3.2	B	3.3	B
	12	学校は、バイク等の交通安全や深夜はいかに関する指導を徹底している。	3.2	B	3.1	B	3.1	B
	13	先生方は、困ったときに相談しやすく、親身になって対応してくれる。	3.3	B	3.5	A	3.5	A
教育環境	14	学校は校舎内・外、トイレ等の清掃がよくされており、きれいな学校である。	2.9	B	3.5	A	2.9	B
	15	教室・体育館等の施設や備品は、安全で、学習しやすいように整備されている。	3.3	B	3.2	B	3.3	B

<まとめと考察> (生徒・保護者・職員の共通認識としての課題について)

(設問1) 軽度知的障害のある生徒の一般的な特性として、「自分の気持ちや考えを言語化することが苦手」、「そのことが原因による人間関係のトラブル等」が原因の一因であるように思われる。「個別的教育支援計画」等のツールを活用し、一貫した指導と保護者連携を進め、「楽しい」と思えるような学校行事を充実させていく必要がある。

(設問14) 校舎内外を定期的に清掃している。しかし、築年数が古いため清掃されていないように感じる面も否めない。トイレに関しては改修工事が入る予定のため改善が見込まれる。

令和5年度 教職員アンケート結果(やえせ高等支援) 年度比較(R5・R4)

評価判断基準 A:3.4以上 B:3.4未満～2.8以上 C:2.8未満～2.3以上 D:2.3未満

A:良好である。十分目標を達成できた

B:おおむね良好。概ね目標を達成

C:改善が必要。目標達成が不十分

D:改善が急務。目標達成がきわめて不十分

項目	番号	質問項目	R5		R4		増減
			平均	評価	平均	評価	
学校生活	1	生徒は、学校が楽しそうである。	2.9	B	2.5	C	0.4
学習指導	2	教職員は、わかりやすく興味・関心をもてるように教え方を工夫している。	3.2	B	3.2	B	0.0
	3	教職員は、基礎・基本を大切に授業を行っている。	3.3	B	3.2	B	0.1
	4	教職員は、補習や個別指導により学習の支援をしている。	3.1	B	3.0	B	0.1
	5	教職員は、生徒が自分で課題を解決したり意見を発表したりする授業を行っている。	2.9	B	2.8	B	0.1
専門教科	6	専門教科(生産技術または流通サービス)や授業は特色があり、将来に役立つ内容である。	3.4	A	3.0	B	0.4
進路指導	7	卒業後の進路決定に向けた行事や取り組みが充実している。	2.9	B	2.9	B	0.0
	8	教職員は、進路について生徒の相談によくのっている。	3.0	B	2.9	B	0.1
生徒指導	9	学校は、ルールやマナーを守り、規律や規範意識を育てる指導をしている。	3.3	B	2.8	B	0.5
	10	学校は、動怠(遅刻・欠席・欠課)に関する指導をよく行っている。	3.2	B	2.8	B	0.4
	11	学校は、飲酒・喫煙・薬物に関する指導を徹底している。	3.3	B	3.0	B	0.3
	12	学校は、バイク等の交通安全や深夜はいかひに関する指導を徹底している。	3.1	B	2.8	B	0.3
	13	教職員は、困ったときに相談しやすく、親身になって対応している。	3.5	A	2.9	B	0.6
教育環境	14	学校は校舎内・外、トイレ等の清掃がよくされており、きれいな学校である。	2.9	B	2.8	B	0.1
	15	教室・体育館等の施設や備品は、安全で、学習しやすいように整備されている。	3.3	B	3.0	B	0.3
学校運営	16	学校は、PTA活動や地域活動に積極的に取り組んでいる。	2.7	C	2.5	C	0.2
	17	学校は、生徒・保護者の相談に応じ、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	3.3	B	3.0	B	0.3
	18	学校は、情報公開や家庭との連絡・連携に努めている。	3.2	B	3.2	B	0.0
	19	学校の重点目標について学校全体で共通理解され、達成に向けた取り組みが着実に進んでいる。	3.1	B	2.8	B	0.3
学校運営	20	学校全体、各教科及び個人の研修が積極的に進められている。	3.1	B	2.7	C	0.4
	21	各部・各学科・各学年会相互の連携が図られ、校務分掌が円滑に進められている。	2.9	B	2.9	B	0.0
	22	施設・備品の安全点検、防災対策、個人情報保護、情報セキュリティ対策が適切に講じられている。	3.2	B	3.0	B	0.2
	23	生徒指導において、生徒の人権に十分配慮し、言葉づかい等が適切に行っている。	3.0	B	3.0	B	0.0
	24	体罰が起きない・起こさせない体制が確立されている。	3.4	A	3.4	A	0.0
	25	服務規律を遵守する意識が職員に確立されている。	3.5	A	3.5	A	0.0

<考察>【回答者12名、回収率100%】(設問6,13,24,25)A評価、(設問16)C評価、それ以外はB評価。

昨年度と比較し、B評価からA評価に上がった「専門教科(生産技術または流通サービス)や授業は特色があり、将来に役立つ内容である。」は5月にコロナが5類に移行し、販売活動が増え子ども達の活動の場が広がった影響があると考えられる。また、「教職員は、困ったときに相談しやすく、親身になって対応している。」は、教職員一人一人が人権教育を意識した対応の影響であると思う。C評価からB評価に上がった「生徒は、学校が楽しそうである」「学校全体、各教科及び個人の研修が積極的に進められている」は、コロナ明け子ども達の活動の場が広がったことや、職員の県外研修にも積極的に参加できるようになった為であると思われる。昨年度、今年度共に評価の低かった「学校は、PTA活動や地域活動に積極的に取り組んでいる」は、PTA活動の参加呼びかけをしているが、一部の保護者のみが参加している現状がある。併設校ということもあり、高校の保護者に遠慮して参加を見送っていることも否めない。他の高支の情報も収集しながら参加しやすい環境づくりに努めたい。

令和5年度 生徒アンケート結果(やえせ高等支援) 年度比較(R4・R3)

評価判断基準 A:3.4以上 B:3.4未満～2.8以上 C:2.8未満～2.3以上 D:2.3未満

A:良好である。十分目標を達成できた

B:おおむね良好。概ね目標を達成

C:改善が必要。目標達成が不十分

D:改善が急務。目標達成がきわめて不十分

項目	番号	質問項目	R5		R4		増減
			平均	評価	平均	評価	
学校生活	1	学校は楽しい。	2.2	C	2.4	C	-0.2
学習指導	2	先生はは、わかりやすく興味・関心をもてるように教え方を工夫している。	3.3	B	3.0	B	0.3
	3	先生は、基礎・基本を大切に授業を行っている。	3.3	B	3.0	B	0.3
	4	先生は、補習や個別指導により学習の支援をしている。	3.1	B	2.8	B	0.3
	5	先生は、生徒が自分で課題を解決したり意見を発表したりする授業を行っている。	3.2	B	3.1	B	0.1
専門教科	6	専門教科(生産技術または流通サービス)や授業は特色があり、将来に役立つ内容である。	3.2	B	3.1	B	0.1
進路指導	7	卒業後の進路決定に向けた行事や取り組みが充実している。	3.1	B	2.7	C	0.4
	8	先生は、進路について生徒の相談によくのっている。	3.2	B	2.8	B	0.4
生徒指導	9	学校は、ルールやマナーを守り、規律や規範意識を育てる指導をしている。	3.3	B	3.3	B	0.0
	10	学校は、勤怠(遅刻・欠席・欠課)に関する指導をよく行っている。	3.1	B	3.2	B	-0.1
	11	学校は、飲酒・喫煙・薬物に関する指導を徹底している。	3.3	B	3.2	B	0.1
	12	学校は、バイク等の交通安全や深夜はいかにに関する指導を徹底している。	3.2	B	3.1	B	0.1
	13	先生方は、困ったときに相談しやすく、親身になって対応してくれている。	3.3	B	3.1	B	0.2
	14	先生方は、人権に配慮し、正しい言葉つかいで指導を行っている。	3.3	B	3.2	B	0.1
教育環境	15	学校は校舎内・外、トイレ等の清掃がよくされており、きれいな学校である。	2.9	B	2.9	B	0.0
	16	教室・体育館等の施設や備品は、安全で、学習しやすいように整備されている。	3.3	B	3.1	B	0.2

<考察> 【回答者19名、回収率63%】 昨年比-20%(各学年授業の中で回答で実施したが、調査時期に抽出実習やインフル・コロナ罹患等の生徒がいたため回収率が低かった。)

昨年度と比較して、C評価からB評価に上がった「卒業後の進路決定に向けた行事や取り組みが充実している」は、5月にコロナが5類に移行しインターンシップの制限が緩和された影響もあり、多様な職種が実習先として選択できるようになった為であると思われる。その他の項目はほぼ同じB評価であった。昨年度に引き続きC評価と悪かった項目は「学校は楽しい」であった。教職員評価ではC評価からB評価へと改善がみられたが、生徒達自身は楽しいと感じていないようである。それは、軽度知的障害のある生徒の一般的な特性として、「自分の気持ちや考えを言語化することが苦手」、「そのことが原因による人間関係のトラブル等」が原因の一因であるように思う。「個別的教育支援計画」等のツールを活用し、一貫した指導と保護者連携を進め、「楽しい」と思えるような活動を充実させていく必要がある。

令和5年度 保護者アンケート結果(やえせ高等支援) 年度比較(R4・R3)

評価判断基準 A:3.4以上 B:3.4未満～2.8以上 C:2.8未満～2.3以上 D:2.3未満

A:良好である。十分目標を達成できた

B:おおむね良好。概ね目標を達成

C:改善が必要。目標達成が不十分

D:改善が急務。目標達成がきわめて不十分

項目	番号	質問項目	R5		R4		増減
			平均	評価	平均	評価	
学校生活	1	生徒は、学校が楽しそうである。	2.9	B	3.2	B	-0.3
学習指導	2	先生は、わかりやすく興味・関心がもてるように教え方を工夫している。	3.4	A	3.3	B	0.1
	3	先生は、基礎・基本を大切に授業を行っている。	3.4	A	3.4	A	0.0
	4	先生は、補習や個別指導により学習の支援をしている。	3.3	B	3.2	B	0.1
	5	先生は、生徒が自分で課題を解決したり意見を発表したりする授業を行っている。	3.0	B	3.4	A	-0.4
	6	専門教科(生産技術または流通サービス)や授業は特色があり、将来に役立つ内容である。	3.5	A	3.5	A	0.0
進路指導	7	卒業後の進路決定に向けた行事や取り組みが充実している。	3.4	A	3.5	A	-0.1
	8	先生は、進路について生徒の相談によくのっている。	3.2	B	3.3	B	-0.1
生徒指導	9	学校は、ルールやマナーを守り、規律や規範意識を育てる指導をしている。	3.4	A	3.4	A	0.0
	10	学校は、勤怠(遅刻・欠席・欠課)に関する指導をよく行っている。	3.3	B	3.3	B	0.0
	11	学校は、飲酒・喫煙・薬物に関する指導を徹底している。	3.2	B	3.6	A	-0.4
	12	学校は、バイク等の交通安全や深夜はいかにに関する指導を徹底している。	3.1	B	3.6	A	-0.5
	13	先生方は、困ったときに相談しやすく、親身になって対応してくれている。	3.5	A	3.7	A	-0.2
	14	先生方は、人権に配慮し、正しい言葉づかいで指導を行っている。	3.3	B	3.4	A	-0.1
教育環境	15	学校は校舎内・外、トイレ等の清掃がよくされており、きれいな学校である。	3.5	A	3.3	B	0.2
	16	教室・体育館等の施設や備品は、安全で、学習しやすいように整備されている。	3.2	B	3.4	A	-0.2
学校運営	17	学校は、PTA活動や地域活動に積極的に取り組んでいる。	3.0	B	3.1	B	-0.1
	18	学校は、生徒・保護者の相談に応じ、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	3.4	A	3.3	B	0.1
	19	学校は、情報公開や家庭との連絡・連携に努めている。	3.3	B	3.4	A	-0.1

<考察> 【回答者13名、回収率50%】 昨年より21%下落。(兄弟3組と不登校1名を除く)

昨年度と比較して3項目(設問2)「先生は、わかりやすく興味・関心がもてるように教え方を工夫している」、(設問15)「学校は校舎内・外、トイレ等の清掃がよくされており、きれいな学校である」(設問18)「学校は、生徒・保護者の相談に応じ、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる」がB評価からA評価へと改善がみられた。逆に(設問5)「先生は、生徒が自分で課題を解決したり意見を発表したりする授業を行っている」(設問11)「学校は、飲酒・喫煙・薬物に関する指導を徹底している」(設問12)「学校は、バイク等の交通安全や深夜はいかにに関する指導を徹底している」(設問14)「先生方は、人権に配慮し、正しい言葉づかいで指導を行っている」(設問16)「教室・体育館等の施設や備品は、安全で、学習しやすいように整備されている」(設問19)「学校は、情報公開や家庭との連絡・連携に努めている」がA評価からB評価へと低下した。継続指導が必要である。